



川の中で遊ぶ子供たち



幅広い世代が集まった完成セレモニー



市街地の中に自然と親しめる空間が創出された

DATA・BOARD 13

- ①神奈川県横浜市瀬谷区宮沢町
- ②延長：560m
- ③相模鉄道三ツ境駅からバス10分・宮沢下車後徒歩5分、保土ヶ谷バイパス下川井ICから車で約20分



13 いずみ がわ ひがし やま 和泉川「東山の水辺」



横浜市の瀬谷区には南北に五つの川が流れ、川沿いには豊かな緑が残り、住宅地には屋敷林、寺社林などが点在するなど、特色ある景観を形成している。

この川のひとつが和泉川で、水源や川沿いの景観、農地、樹林地を保全し、生き物が豊かで、自然とふれあえる場の整備をめざしたものが、「東山の水辺」である。

整備にあたっては、川とまちが交流する空間づくりが必要であると考え、川に沿った道を並木道にしたほか、川へ降りる道や川岸の斜面緑地の整備、小橋の設置などを行っている。また、川や水辺の生き物の環境に配慮して、ワンドや堰上げ、早瀬が設けられた。

川沿いは、動物や鳥、昆虫、水生動物、植物などが多様で、子供たちが川で遊んだり、自然観察を行うなど、人と自然との交流空間が誕生した。また、散策や憩いの場としても親しまれ、都市と自然が共生できる水辺となっている。